

大分市製品プラスチック再商品化実証事業実施後アンケート調査結果  
(かたしま台自治区)

<調査の概要>

対象	かたしま台自治区の住民 (497 世帯)
調査方法	回答専用フォームから回答 各世帯に事前配布した紙アンケートに回答
回答件数	かたしま台自治区：120 件 (紙 66 件、電子 54 件)

<結果の概要>

問 1 製品プラスチック再商品化実証事業に取り組みましたか。(n=120)

	人数	割合
① 「製品プラスチック(軟質プラ以外)」の分別も「資源プラ+軟質プラ」の分別も両方とも取り組んだ。	95	79.2%
② 「製品プラスチック(軟質プラ以外)」の分別は取り組んだが、「資源プラ+軟質プラ」の分別は取り組まなかった。	6	5.0%
③ 「資源プラ+軟質プラ」の分別は取り組んだが、「製品プラスチック(軟質プラ以外)」の分別は取り組まなかった。	16	13.3%
④ 取り組まなかった	1	0.8%
無回答	2	1.7%

問 2-1 問 1 で①・②・③と回答した方にお聞きします。

実証事業に取り組んだ結果、その効果や感想を教えてください。

〔複数回答可〕(n=119)

	人数	割合
① 燃やせるごみの量が減った	20	16.9%
② 分別意識が高まった	50	42.0%
③ 資源プラの回収日は週 1 回のため習慣的に出しやすかった	56	47.5%
④ 回収日を増やしてほしい・製品プラスチック(軟質プラ以外)の回収日が少ないと感じた	10	8.5%
⑤ 「製品プラスチック(軟質プラ以外)」の分別が面倒だった・分かりにくかった	21	17.8%
⑥ 「資源プラ+軟質プラ」の分別が面倒だった・分かりにくかった	19	16.1%

⑦	製品プラスチック(軟質プラ以外)は資源プラとまとめて一緒に出せるようにしてほしい	20	16.9%
⑧	軟質プラは資源プラとは別に製品プラスチック(軟質プラ以外)とまとめて一緒に排出できる方が分かりやすい	7	5.9%
⑨	今以上に分別区分を増やさないでほしい	28	23.7%
⑩	家にごみ袋等の保管が増えるのが難点	36	30.5%
⑪	分別区分が増えたとしても製品プラスチックの分別回収を本格実施すべきと思う	15	12.7%
⑫	資源プラ以外のプラスチックは今までどおり燃やせるごみとして分別排出する方が良い	24	20.3%
⑬	その他	8	6.8%
	無回答	0	0.0%

### 「⑬その他」の内容

- これからも、事業のように「軟質プラと資源プラ」をいっしょに出せるようにしてほしい。今までも資源プラの中にクリーニングの袋を入れて出していた。今度の事業で、違うことがわかった。形状が同じなので、「プラマーク」がついていなくても、ビニール製の袋は同じ袋に入れてしまう。
- 今のままがよいが必要ならやる
- 製品プラスチックがどこまで出せるか迷う物があった
- 「資源プラ+軟質プラ」は、やりやすかった。今までは、これは資源プラか?と分別が(記入されてない物もあり)分かりにくかった。ただバランやお寿司についているしょう油入れの小さなプラは、洗えないものもあり、燃やせるごみとして出した。
- 大掃除しようと思えば、製品プラスチックもたくさん出るので回収日があるのは良いと思う。それ以外では大量に出にくいので、家にずっと保管しそうだと思った。衣装ケースなどは、そのままごみステーションに出せるとありがたい。
- 資源プラ、軟質プラ、製品プラスチックの3つの分類がチラシで確認しないとわからないのでなかなか分別するのはきびしいと感じた。
- その後のリサイクルの仕方や活用方法などが明確で、その価値があると理解できたら、分別作業に積極的になれる
- 製品プラの大きいものはU-BOXのような持ち込める場所が欲しい

問2-2 何度排出しましたか。(n=119)

① 製品プラスチック（軟質プラ以外）

【    】回/全3回

	人数	割合
1回	56	47.1%
2回	15	12.6%
3回	11	9.2%
0回	31	26.1%
無回答	6	5.0%

② 資源プラ+軟質プラ

【    】回/全12回

	人数	割合
1回	0	0.0%
2回	2	1.7%
3回	2	1.7%
4回	2	1.7%
5回	5	4.2%
6回	8	6.7%
7回	5	4.2%
8回	4	3.4%
9回	1	0.8%
10回	12	10.1%
11回	4	3.4%
12回	74	62.2%

問2-3 製品プラスチックの回収を本格的に実施する場合、回収頻度はどのくらいの頻度が良いと思いますか。(n=119)

		人数	割合
①	週2回	5	4.2%
②	週1回	17	14.3%
③	2週間ごと	34	28.6%
④	4週間ごとに1回	61	51.3%
無回答		2	1.7%

問2-4 分別しなかった・分別できなかった製品プラスチックはありましたか。(n=119)

		人数	割合
①	あった	29	24.4%
②	なかった	86	72.3%
無回答		4	3.4%

問2-5 問2-4で①と回答した方にお聞きします。

分別しなかった・分別できなかった製品プラスチックの種類を教えてください。

- ・お肉などのトレーに巻かれたシール付きのラップ
- ・歯ブラシ
- ・プランター（土で汚れていたから） 大きかったので分解していいのか迷った。
- ・シャンプーやボディソープ、プリンカップ 少し硬めのプラスチックの分別ができればと思います。
- ・小袋に入ったしょう油入れの袋等。
- ・おもちゃ
- ・スマホのカバー（使用済）→製品プラなのか区別のつかないものだった。だから可燃物に捨てました。
- ・プラスチック製のプランター、苗を買った時のプラスチック製の容器
- ・分別の判断が分からなくて出さなかったものもありました。
- ・シャワーヘッド
- ・説明（絵であった）のあったものはそんなに捨てる機会がなく、この期間内には捨てなかった。また、「製品プラスチック」は表示がそれぞれ個体にあるわけではないのでどれが製品プラスチックなのかわからない。それを調べたり（検索？）していわゆる「名もない家事」を増やすのはかんべんしてほしい。
- ・浴槽に敷く風呂マット（製品プラスチック？軟質プラスチック？又は可燃ゴミ？）
- ・風呂のフタ
- ・ボールペンの替芯
- ・ジッパー付き保存袋
- ・スプーンや歯ブラシ類
- ・金具のついたゴミ箱
- ・プラスチックケース
- ・調味料のキャップ（引き上げたら外せるタイプ）
- ・お弁当のケース

問2-6 問2-4で①と回答した方にお聞きします。分別しなかった・分別できなかった理由を教えてください。〔複数回答可〕(n=29)

		人数	割合
①	100%プラスチックでできたものではなかった。	5	17.2%
②	分解や切断等が必要だった	7	24.1%
③	汚れが落ちなかった	10	34.5%
④	汚れを落とすのが面倒だった	10	34.5%
⑤	分別が面倒だった・分かりにくかった・分からなかった	14	48.3%
⑥	その他	3	10.3%
	無回答	0	0.0%

「⑥その他」の内容

- ・分別ごみが歯ブラシ4本しかなかったので1ヶ月ごみに出せないのがいやだった。
- ・小物は軟質プラか燃えるゴミでもよいのでは？
- ・小さくするのが面倒だった

問3 回収場所についてはいかがでしたか。(n=119)

		人数	割合
①	回収日時(曜日)が決まってもステーション回収の方が良い	104	87.4%
②	いつでも排出できる拠点回収(各支所等で集める形式)の方が良い	8	6.7%
③	その他	2	1.7%
	無回答	5	4.2%

「③その他」の内容

- ・①、②どちらも実施してほしいです。
- ・今までと同じ場所で良かった。

問4 問1で④と回答した方にお聞きします。

取り組まなかった理由を教えてください。〔複数回答可〕(n=1)

	人数	割合
① 実証事業を行っていることを知らなかったから	0	0.0%
② 分別と保管に手間がかかるから(洗ったり乾かすのが面倒など)	0	0.0%
③ 回収日を忘れていたから	0	0.0%
④ 対象となるものが分からなかったから	0	0.0%
⑤ 対象となるものが全く無かったから	1	100.0%
⑥ 製品プラスチックを1ヶ月間保管することが難しかったから	0	0.0%
⑦ その他	0	0.0%

問5 製品プラスチックの分別回収が本格的に実施された場合、分別回収に取り組もうと思いますか。(n=120)

	人数	割合
① 「製品プラスチック(軟質プラ以外)」と「資源プラ+軟質プラ」の両方とも取り組む	67	55.8%
② 「製品プラスチック(軟質プラ以外)」のみなら取り組む	4	3.3%
③ 「資源プラ+軟質プラ」のみなら取り組む	21	17.5%
④ 「資源プラ」とは別に軟質・軟質以外を問わない「製品プラスチック」が分別区分として新たに追加されれば取り組む。	12	10.0%
⑤ 取り組まない	2	1.7%
⑥ 分からない	11	9.2%
無回答	3	2.5%

問6 【自由記入欄】今回の実証事業についてご意見等ありましたらご記入をお願いします。

- ・プラスチック(ペットボトル)はどの種類にしても、汚れていたらリサイクルできないのではと思い、燃えるごみに出してしまう。軟質プラ以外のプラスチック製品で、古いプランターなどは土が少しついていて、よくとれないと回収日に出すのをためらった。きれいにするのは面倒で燃えるごみの日に出してしまう。1ヶ月に1回しかないなので、準備がなかなかできない。
- ・最初は大変かな?と思いましたが、段々と慣れてきて、今までお弁当の空など汚れたものは可燃ごみに出していましたが、しっかりと洗って資源プラに出す意識が上がり

ました。ありがとうございました。

- ・「…出し方」のプリントをそばに置いての分別スタートでした。意識することが重要なんだなと実感。少しずつ慣れていきました。(ステッカーは意識付けになりました)分別が進んでいくとよいなと思います。
- ・製品プラが資源プラ程しょっちゅう出ることもないので、月1回収でもよいのではと思います。
- ・分かりにくかったのでやめてほしい
- ・製品プラスチックを捨てる機会がなかった。分別方法が決まれば従うことができる。回収率を上げるためにもごみ袋は透明 or 半透明にしてほしい。
- ・分別の説明用紙(見開き)がカラフルの色が派手すぎてかえってわかりづらい。見る前に気持ちがあえる。カラフルすぎると見にくい。
- ・資源プラの袋と一緒に入れていい分はあまり困らなかったが、新たに別区分されるのはめんどろ。「製品プラスチック」はわかりにくい。「プラ」マークのない硬いプラ軟いプラで区別した。資源プラと一緒に軟質プラも製品プラスチックも入れられるのが一番いいけど。
- ・3ヶ月の間で製品プラごみはほぼありませんでした。本当にわけてだすようにしないではいけなんでしょうか?私にはごみ袋ムダにしか思えません。
- ・製品プラスチックをもっと詳しく説明してほしい。ラベルをはがすのが面倒な物のはがさなくても良いのかけっこう迷った。
- ・分別の種類(製品プラスチック)を増やしてほしいです。今回の貼るシールがもう少し取れやすいシールだとありがたかったです。はがす事がうまくできない人も多くいました。
- ・プラスチックの分別がわからない(区別しにくい)かったり、汚れ具合の判別だったり不明の時には、燃やすごみに出したりして、結果、燃やすごみが増えたと思う。
- ・シールをはがすのが大変だった。(はがしにくい)
- ・毎回シールをはるのがめんどろだった。
- ・プラスチックごみの減量化はすべての世界での課題なのでまずはじめて、問題点はその都度かえていくと良いと思いました。
- ・「問2-1」の⑧にあるように「資源プラ」とそれ以外」で分けてほしい。細かく分けた方が良いのであれば資源プラ以外にもプラマークの様なマークを付けてほしい。今回の実証事業(にかかったお金)が無駄にならなければ良いなと思います。
- ・ステッカーがはがしづらかった。
- ・回収のビニール袋に貼るステッカーが非常にめくりにくい。シールが出来てめくりのテストしましたか?年よりはめくる作業が大変です。改良を願います。
- ・シールがとても台紙からはがしにくかった。中央に切れ目があると良い
- ・なぜ「製品プラスチック」と「資源プラ」と「軟質プラ」を分けるのかわからない。

全てのプラが資源化できるのであれば全て一緒に良いのでは？他県では全て一緒に出している所もあるのでは！！

- ・「製品プラ」と「資源プラ+軟質プラ」の区別が難しかった。
- ・細かい分別は大変でしたが、可燃物が減る事は良い事ではないかと思う。
- ・見本になっている製品は分別できるが、区別のつかないものは分別に悩んだ。回収日を製品プラ、資源プラと別日だったが、季節的な（時期）ものだったためか、ごみになるようなものはなかった。分別する仕事の方は大変かと思うが、同日に同じ袋に出す方法の方がしっかり資源として再利用、残すことができるのではないかと思う。
- ・分別するのがこまかすぎてめんどろでした。
- ・今までの習慣が身についており、プリントを見ながら分別するのはなかなかの労力でした。しかし、ごみの減量化などを意識しないと少しずつですが行いました。
- ・製品そのものにプラマークがついてなくても、もともと購入した時のパッケージ等にプラマーク（プラ表示）されているものもあるので、判断が難しかったです。
- ・おそらく今回の実証事業だけだと思うのですが、シールがはくり紙からはぎにくかったし、シールをはり忘れて注意され、一度家にもち帰らないといけなかった。
- ・環境のため、清掃員の方の負担減のためならやらざるをえないのではと思います。決まれば従います。
- ・プラスチックを可燃物として捨てる時、再利用はできないのかなあ、とっていたため、良い取り組みだと思っている。
- ・現在の分別でも細かいと思って取り組んでいるので、これ以上の分別ははっきり言ってやめてもらいたいと思っていた。そんなに実施してみてもごみ減量につながると思えない。
- ・製品プラスチックについては、結局、45ℓの袋に入りきれない製品が多いと思われるので、もう少し大きめの袋を購入し、出せばもっと分別に協力できるのではないかと思う…個人的に
- ・今回のシールがはがしづらかった
- ・とうめいのごみ袋がいや（半透明がよい）
- ・正直、製品プラスチックの分別はわかりにくく大変だと思いましたが少しでも環境のためになるなら、しっかりやっていきたいと思いました。
- ・アンケートのフィードバックをしてほしい
- ・今以上のごみの分別は無理です。やりすぎです。東京などは資源プラスチックは可燃物です。今の分別で充分だと思いますし、これ以上分別したら却っておかしなことになると思います。
- ・実際製品プラスチックにだせるごみはでませんでした。
- ・面倒だと思いましたが、なれたら、そうでもないのかもとも思いました。ごみの保管は大変になるけれど、分別してリサイクルとかができればいいな、ごみのごみでなく

なればもっといいなと思いました。

- ・回収してもらえなかった事があった
- ・気をつけて分別しましたが、もう少しわかりやすくなるといいかなと思います。
- ・シールの裏紙が剥がしにくかったので改良してもらえればと思います。
- ・分別を実施する場合は、具体的な分別製品を各カテゴリ毎に一覧にして欲しいです。
- ・硬質プラスチックは、ほとんどありませんでした。軟質プラスチックと資源プラは一緒に出せると良いと思います。なぜかというと、プラマークの有無を見なくても硬くないプラをまとめるだけなので、分かりやすいと思います。
- ・分別は最初は大変かなと思ったけど意外とわかりやすく環境に優しいのであれば地域で取り組むことも大切なのかなと感じました
- ・意外と捨てる製品プラは少ないと感じました 洗面器やプラスチックのカゴなどを排出 プラスチックハンガーは、金具を取って排出
- ・実証事業ステッカーが剥がしにくく、殆ど使っていません。配布前にチェックとかされたのでしょうか？又、クリアファイルやナイロンビニール袋とか今までもプラとして出していましたが回収されていたので軟質プラはそんなに細かく分類しなくて良いのでは？と思いました。余談ですが家庭油を回収する取り組み CM が流れていますけどここに持って行けば良いか分かりません。
- ・慣れないせいもあり手間取りましたが環境のためであれば取り組むべきだと思います。ただ、これまでは燃やせるゴミに気軽に出してた汚れが落ちづらい物を必死に洗っていたら水も洗剤もかなり使ってしまいました。
- ・ balan、ラップなどは汚れていると、洗って乾かすのに手間がかかるので、可燃にしてしまう(小さい物など)
- ・軟質プラはプラマークを探さなくて良かったので楽だと感じました  
製品プラは意外にサイズが大きい物が多く出せない物が多かったです
- ・目印ステッカーを貼るのが、シールが剥がれづらく、毎回貼るのは大変だと思います。
- ・シールを貼るのが面倒。無駄使いかなと思います。別件ですが布団や燃やせないごみを黄色の袋に入れるのはそれだけで何枚も使い本当にもったいないです。黄色の袋は高く 10 枚しかないためしょっちゅう買うことになります。みんなが公務員のように安定した仕事に就けているわけではないです。改善してほしいと思います。物価高騰もあり何故捨てる者にお金をかけるのか？ごみは家庭環境や買い物食べる量が変わらない限り減ることはあまり考えられませんし回収箱などに通える人だけのごみが減るかもしれません。黄色の袋にしたからとごみが減ったわけでもありません。色々な政策がかえって安定した収入のない市民の負担になることを少し考慮頂けたらと思います。私は主婦ですが病気でパートも出られず生活苦です。そんな人もいるのだと考えて頂きたいです。ごみ袋だけの問題ではないですが、色々な不必要な物に税金を使わ

ず市民に潤いを与えてください。

- 分別が細かすぎて、なかなか普段の生活の中でここまで分けなくてもいいのではと思いました。汚れたお弁当のケースを洗っても水道代、洗剤も使います。ゴミの分別を細かくする事でゴミ袋も使いコスト面ではどうかなと思う所もあります。
- 問5について、本格的に実施ときまればするが、毎回分別になやむので、分別回収が実施されないほうが助かります。
- 製品プラスチックの回収が月1回しかなかったのは不便に感じた。バケツや洗面器等、比較的大きなものがあるので回収を実施するなら、回数と分別方法を再検討願います。